



試料作製 “ワンポイントアドバイス” 電子部品の位置出し

今回は2回に亘り電子部品の研磨についてご説明をします。
第一回は位置出しについてスルーホールでみていきましょう。

ポイント：

- ① 耐水研磨紙 Grit320 で位置出しをする。1分使用/枚くらいで交換する。
- ② 解析位置付近になったらターゲットまでの距離をこまめに確認する。
- ③ 位置出しは解析部直前を現出する。中間研磨以降の研削量を考慮しましょう。

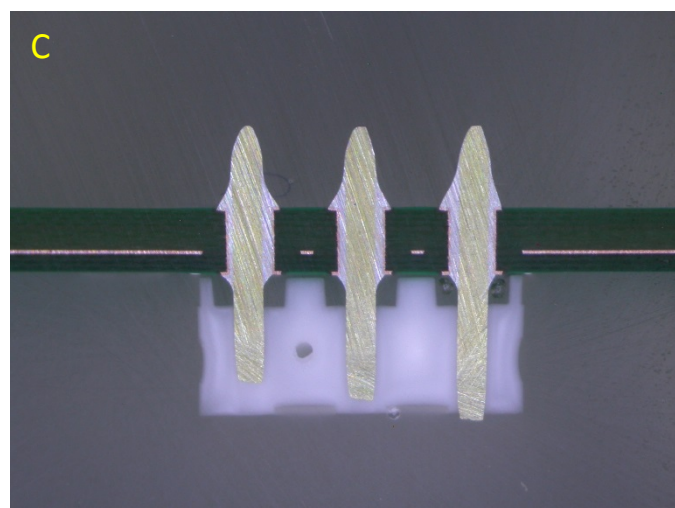
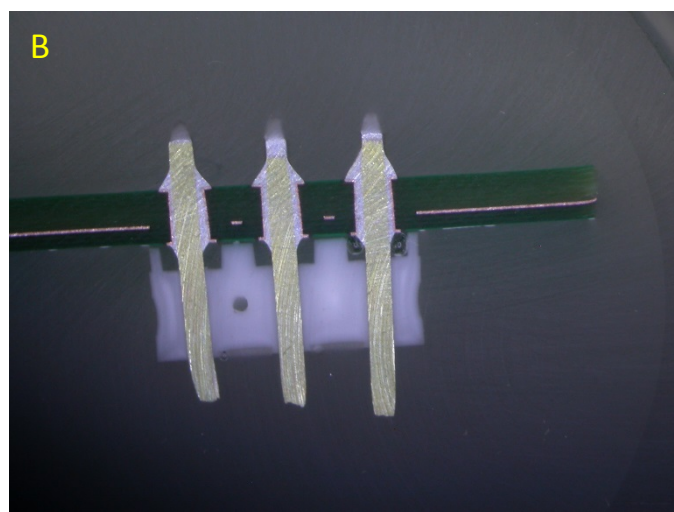
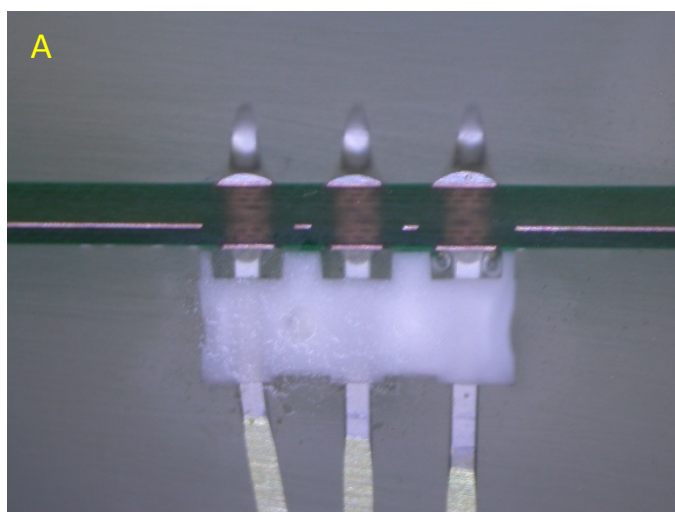


図 A: ターゲットはまだ先です。

図 B: ここからはこまめに位置を確認しましょう。

図 C: 位置出し完了。

実際の作業については動画をご覧ください。

ビューラーホームページに掲載しています。

試料の洗浄（個別荷重）については、2016年 Vol.10 を
ご参照ください。

<http://www.buehler.com/Japan/buehler-news-room.php>

ビューラーアプリケーションラボでは試料作製に関する
ご相談を受け付けております。